

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
保育内容環境 Content of childcare (environment)		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(保育士養成課程必修・教職課程必修(幼稚園教諭二種))	こどもフィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
保育内容総論、保育実習指導 I				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格取得に必要な科目、幼稚園教諭二種免許に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
久保田隆範	本館3階	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
人間が生きていくうえで大切な環境を、保育の重要な要素として考える。自分で体験し、考え、調べ、教材研究をすることで、感性を磨き、保育の実践力を身につける。				
授業の目標				
①幼稚園教育要領、保育所保育指針が目指す「保育内容環境」を、適切に考えることができるようにする。 ②周囲の様々な環境に好奇心や探究心を持つことができるようにする。 ③子どもの発達を踏まえた保育の具体的な取り組みを考えることができるようにする。 ④自然環境を意識した教材研究ができるようにする。 ⑤自らも環境であることを自覚し、適切な保育環境の構成を意識して指導計画を立案することができるようにする。				
授業の方法				
テキストに基づき「保育内容環境」の理解に向けた解説をする。学生自身が周囲のさまざまな「環境」に気づき、積極的に様々な事例研究と環境製作に取り組む。数量・図形・言葉に目を向けた調査報告の課題に取り組む。				
学習の成果(学習成果)				
子どもが、健やかに成長しさまざまな活動がより豊かに展開されるための、発達の援助として必要な環境準備・環境構成ができる。また、養護と保育を踏まえた総合的な保育を展開していくための知識・技術・判断力が身に付く。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス(シラバスの説明、領域「環境」について、実習に伴う授業追加について、課題について)			
第2回目	幼稚園教育要領・保育所保育指針の領域「環境」のねらい及び内容			
第3回目	キャンパス自然マップ 自然の中にある不思議を体験する			
第4回目	五感を働かせる保育の環境と遊び① 自然と風を感じる環境製作			
第5回目	五感を働かせる保育の環境と遊び② 絵の具の活用			
第6回目	五感を働かせる保育の環境と遊び③ 新聞紙の活用			

第7回目	五感を働かせる保育の環境と遊び④ 牛乳パックの活用	
第8回目	五感を働かせる保育の環境と遊び⑤ 数量・図形に親しむ環境製作	
第9回目	季節感を味わう―季節の行事と行事の由来	
第10回目	保育者と飼育・栽培 ビオトープとは	
第11回目	グループ活動による保育計画の作成①指導案の作成	
第12回目	グループ活動による保育計画の作成②模擬保育の実施・振り返り	
第13回目	保育環境をデザインする① 理想の保育環境の構想を練る	
第14回目	保育環境をデザインする② 理想の保育環境を具体化する（デザイン・アイデアシートの提出）	
第15回目	小学校との連携 生活科とのつながり	
事前・事後学習	教材研究に関しては、事前調査を行うこと。各回において振り返りを実施。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	25%	各自が授業の目的を意識して、「やる気」の見える取り組みであること。教材研究では、身の回りの整理整頓にも心がけ、環境整備ができていること。
レポート	25%	指導案の提出。子どもが様々な環境的要素に触れることのできる活動に内容になっていること。また、人的・物的の環境構成がきちんと盛り込まれている指導案であること。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	25%	第4回目から第8回目の活動発表を各5点ずつとする。環境という目的に適した活用と製作であること。
その他	25%	保育環境のデザイン・アイデアシートの提出。これまでの授業内容を踏まえて、子どもにとって必要な環境を意識したものになっていること。
教科書と参考図書		
授業内で適宜資料を配布する。 参考図書：『保育所保育指針』（厚生労働省） 『幼稚園教育要領』（文部科学省） 『体験する 調べる 考える 領域「環境」』 田宮縁著（中央法規出版）		
履修上の留意点・ルール		
環境製作の教材研究では、必要なものは各自が準備、持参する。 保育環境を整えることの重要性を考える取り組みを目指し、自らが環境であることを自覚した活発な演習活動を期待する。		